

# 島根県の産業振興

第6回しまね産業活性化戦略会議 資料  
平成23年1月24日

## 1. 現状と課題

- 厳しい経営環境や先行きの不透明さが続くことが予測。
- アジア圏域等の市場の拡大による国際マーケットの変化や海外企業の技術力や経営力の向上による国際的な企業間競争の激化。
- 県内企業は、このような大きな経済環境変化と競争に対応できる体力が不足。
- 産業人材の育成と若者の雇用確保が急務。

## 2. 今後の戦略的な取組み

取組みの柱		
I 新産業・新分野への挑戦を支援		
○新産業創出プロジェクトの推進		
○成長産業に対応した技術開発支援		
○海外マーケットへの販路開拓支援		
○投資ファンドによる資金供給		
II 発展的な取組みへの支援		
○地域を支える企業の発展的な取組みへの支援		
○水環境保全技術の開発と事業化支援		
○安全・安心な食品の開発や生産技術の高度化への支援		
○Rubbyを軸とした情報産業への支援		
III 経営改善や経営基盤強化への支援		
○経営環境の激変に対応した取組みへの支援		
○企業の体力強化に向けた取組みへの支援（経営指導・助言、金融支援など）		

取組みの方策		
技術力強化		
○新産業創出プロジェクトの事業化の推進及び次期プロジェクトによる新たな研究開発の推進		
○次世代自動車などの成長産業に対応した新たな技術開発への支援		
○企業の継統・発展のための技術・製品開発への支援		
○知的財産活用支援		
○県西部における技術支援体制の強化		
人材育成		
○経営者、後継者などへの意識啓発支援		
○技術人材の育成及び確保支援		
○起業創業支援		
経営力向上		
○経営戦略策定支援		
○経営革新及び経営改善支援		
○国内外の市場調査及び販路開拓支援		
○投資ファンドや融資による戦略的資金の供給		
○収益力の強化に向けた金融支援		

業種別の発展の方向		
金属素材材・機械産業		
○素材材生産から加工に至る企業群の集積・連携		
○次世代自動車やエネルギー分野などの成長産業に対応した材料開発、加工技術の高度化		
○熱制御技術やプラズマ熱処理技術の事業化		
電気電子系産業		
○電波暗室施設（産学官共同研究拠点）を中心とした研究開発		
○太陽電池、LED、次世代自動車など成長分野の事業拡大		
○色素増感太陽電池の事業化		
環境関連産業		
○水環境保全技術（水環境修復技術、資源回収技術、産業廃棄物活用技術など）の研究開発・事業化		
○アジア圏を中心とした海外販路開拓		
食品加工産業		
○品質管理や生産技術の高度化		
○高付加価値製品の開発・販路開拓		
○機能性食品の開発と販路拡大		
ソフト系IT産業		
○Rubbyの発展基盤となる国際的研究拠点の形成による人材育成・技術開発		
○クラウドコンピューティング時代に対応した新事業モデルの構築		
○ICT技術の事業化		